学校番号	416

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	介護実習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「介護福祉基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会福祉基礎の応用内容を実践できる力を養う。ＩＣＴ機器を用いてグループワークに取り組み、考えるために授業を投入する。また施設実習で現場の様子を把握し、社会福祉問題をていねいに説明していく。定期考査前にはプリントで要点を復習し、生徒の理解度の定着を図りたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など介護を行う上での基本的な考え方を習得させる。
【思考力、判断力、表現力等】
介護の現代的意義や役割について考えさせ、介護を取り巻く状況や介護福祉サービスの確立やさまざまな社会的対応について理解させる。
【学びに向かう力、人間性等】
　介護を必要とする人に対して自立支援の観点にもとづき、自己実現が達成されるよう適切な介護福祉サービスを提供できる能力と態度を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	介護に必要な知識や意義、役割について体系的・系統的に理解していると共に、関連する介護技術を身につけている。	介護に関する諸課題を発見し、介護者としての倫理観をふまえて、合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。	よりよい介護を目指して自ら学び、適切な介護の実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	介護の意義と役割	・尊厳を支える介護 ・自立に向けた支援	a:高齢者の人権について理解し、正しい知識を身につけている。 b:尊厳のある介護に関する諸課題を発見し、解決しようとしている。 c:自立支援について主体的に考察している。	定期考査	ワークシート	ワークシート
		・介護保険制度 ・高齢者の在宅サービス ・認知症ケア	a:生活を支える介護保険制度について基礎的な知識を身に付け、各施策の意義・役割を理解している。 b:高齢者のケアやサービス関して思考を深め、それぞれが持つ意義や役割を考察し、表現する能力を身に付けている。 c:介護保険制度の変容、高齢者の暮らしと関わりについて、資料を活用し、主体的に考察している。	定期考査	ワークシート ワークシート	ワークシート
2学期	介護を必要とする人の役割	・高齢者の生活と支援 ・障害者の生活と支援 ・介護を必要とする人の生活を支える支援 ・介護福祉サービスの概要	a: 高齢者の社会参加について理解している。 b: 高齢者の社会参加に関する諸課題を発見し、解決しようとしている。 c: 高齢者の生活支援について主体的に考察している。 a:障害者の就労支援について理解し、正しい知識を身につけている。 c:障害者の就労支援について主体的に考察している。 b: 介護現場における諸課題を発見し、解決しようとしている。 c:介護現場で生じる諸課題について主体的に考察している。	定期考査	ワークシート ワークシート ワークシート	ワークシート

3学期	介護における安全確保と危機管理	・介護におけるリスクマネジメント ・現代の感染症 ・感染症とその予防 ・介護従事者の健康管理	a: 日常生活における危機管理や安全に関する基礎的な知識を身に付け、事故の予防の為に介護従事者としての役割を理解している。 b:感染症について調べ、現在どのような感染症があるのか、感染症を予防し流行を防ぐためにはどのような対策が必要か、社会的な対策に分類して考えることができる。 c:感染症問題に関して例をあげて説明したり、感染症の予防対策について、個人でできる対策と社会的な対策について主体的に記述・説明したりできる。	定期考査	ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度